

## ■文化政策の推進方針

文化政策の推進にあたり、以下のような視点を取り入れ、本計画を推進していきます。

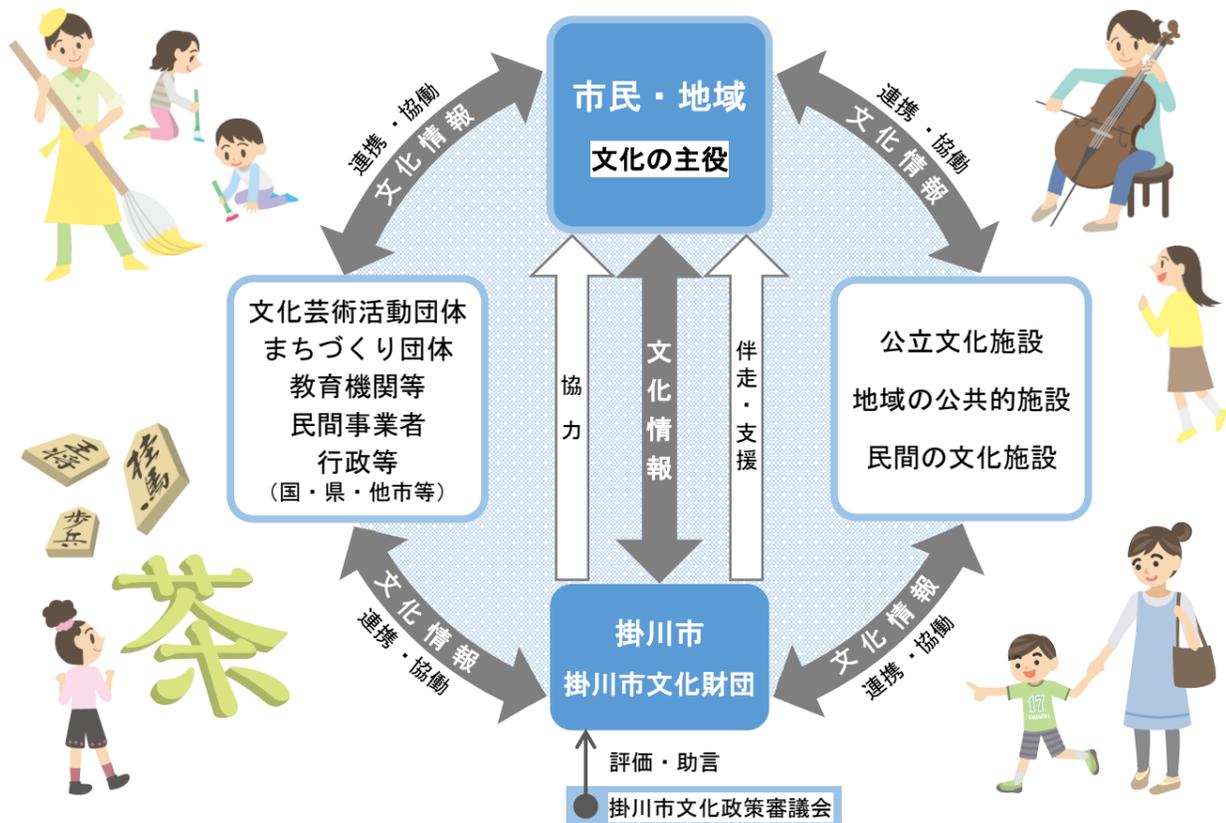
- ① 地域の人材や団体を活かす** **【支援体制の強化】**  
 持続可能な文化活動への取り組みとして、文化活動をサポートする支援体制を強化します。
- ② 地域の資源を活かす** **【文化の多様性への対応】**  
 観光、まちづくり、国際交流、福祉、産業その他の関連分野と連動し、波及・相乗効果をもたらす取り組みをします。
- ③ 新たなテクノロジーを活かす** **【デジタルの活用】**  
 新型コロナウイルス感染症の拡大による文化に触れる機会の損失に対応するため、積極的なデジタル活用に取り組みます。



## ■計画の推進体制

本計画は、市民をはじめとする様々な文化の担い手や施設等が文化に関する情報を共有しながら連携し、それぞれが主体的に関わりながら、協働して効果的に施策を推進していきます。

掛川市は、公益財団法人掛川市文化財団とともに、本計画のマネジメント役となり、計画推進のネットワークをつくり、文化の主役である市民や地域による文化活動の協力、支援にあたります。



# 掛川市文化振興計画 改定版

計画期間：2023-2027 年度

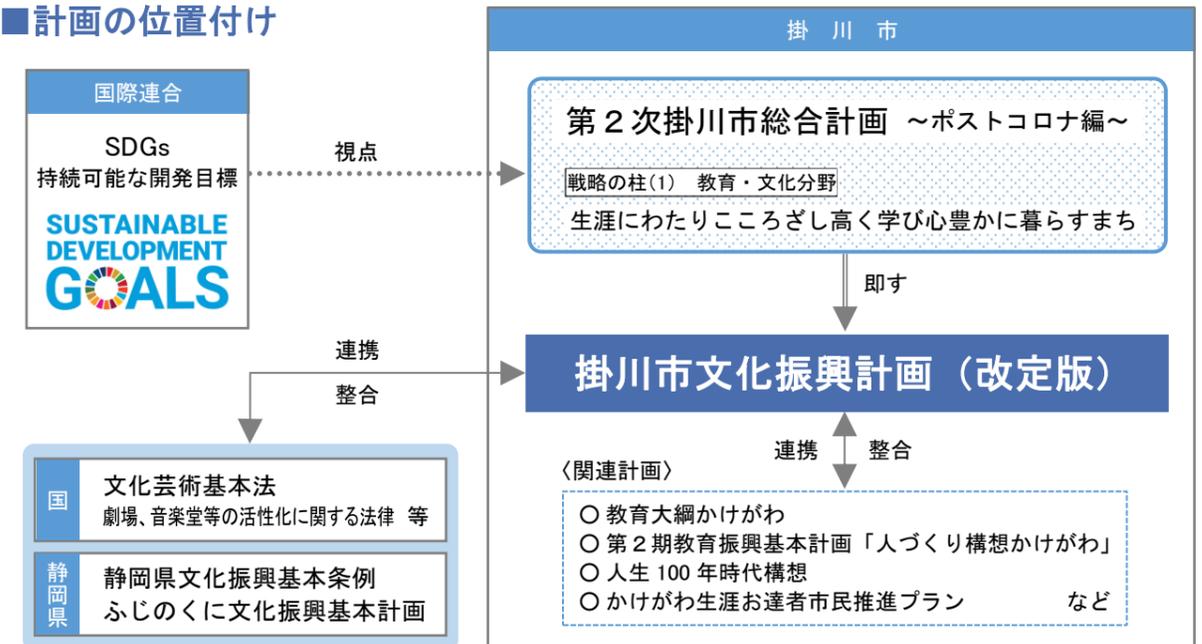
概要版

## ■掛川市文化振興計画 とは

国が制定した「文化芸術基本法」、「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」では、地方公共団体にも自主的かつ主体的に地域の特性に合った施策を策定、実施することが求められています。

掛川市では、市民が心豊かに充実した生活を送り、住んで良かったと思える、文化による協働のまちづくりを推進するため、平成 27（2015）年 2 月に「掛川市文化振興計画」（以下「本計画」という。）を策定しました。今回の改定では、社会情勢の変化や新型コロナウイルス感染症に対応するための新しい生活様式等の視点を取り入れ、未来の掛川市を見据えた文化振興に取り組みます。

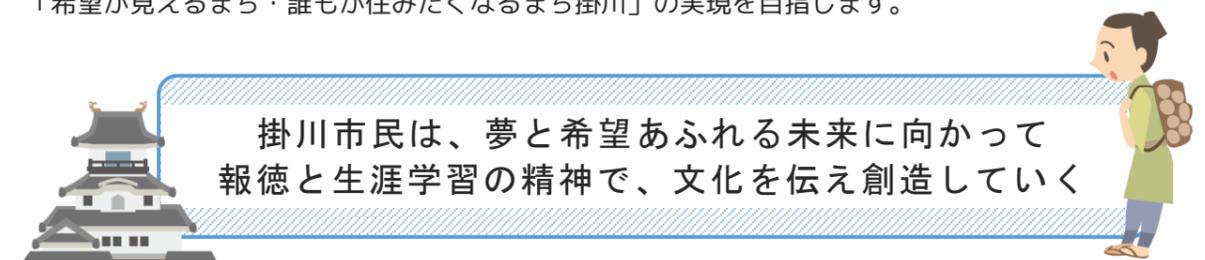
## ■計画の位置付け



## ■基本理念

本市の文化は、南北に広がる海・山・川などの多様で豊かな自然に恵まれたことに加え、古くから発達した街道交通により様々な地域文化が培われたこと、さらには、東西に繋がる近代交通がもたらした新たな文化を享受・発展させたこと、市民の中に報徳の教えや生涯学習の理念が浸透していることにより育まれてきました。

本計画では、以下の「基本理念」を掲げ、文化振興の取組により、市民力・地域力・文化力を発展させ、「希望が見えるまち・誰もが住みたくなるまち掛川」の実現を目指します。



## ■ 施策の体系

本市の文化振興に関する基本的な考え方を「基本理念」として定め、これを実現するための文化政策の柱を「基本方針」として定めます。4つの「基本方針」は相互に関連しており、方針に基づき「基本施策」を講じることで、「基本理念」の実現を目指すものです。



## ■ 重点プロジェクト

本計画を推進するにあたり、より実効力、波及力のある事業を展開するために、計画期間内に取り組み3つの「重点プロジェクト」を掲げます。

### いろいろ応援プロジェクト

- 目的  
市民が自発的に取り組む文化活動や、文化芸術関連団体に対して、様々な側面から支援を行います。
- 概要  
文化に関する団体や人材のマッチング、各種補助金・助成金の申請アドバイス等を行うとともに、高い専門性を有する伴走支援機能の強化を図ります。また、誰もが自分がチャレンジしたい文化活動に取り組むことができるように、新たな地域クラブの創設を推進します。
- 具体的な取組  
「文化芸術サポートセンター」の設置 / 「かけがわアーツ」の充実 / 「かけがわ地域クラブ（仮称）」の展開



### あちこちアートプロジェクト

- 目的  
誰もが身近なところで気軽に文化に触れることができるよう、日常空間の中でアートや音楽を楽しむ機会や場の充実を図ります。
- 概要  
それぞれの地域の特色にあわせたアートコンテンツを展開し、市内全体のミュージアム化を図ることで、どこでもアートに触れることができる環境を創出します。また、観光、まちづくり、福祉、教育など、多様な分野と連携・協力することで、様々な場面で文化と出会う機会を提供します。
- 具体的な取組  
「かけがわ茶エンナーレ」の開催 / アーティスト・イン・レジデンスの支援 / アウトリーチ活動の継続



### あれこれ発信プロジェクト

- 目的  
市の文化や資源に関する情報を広く収集・発信することで、文化活動を行う人口の増加を図るとともに、「掛川文化」の魅力を外に伝えます。
- 概要  
デジタル技術を活用した文化財や伝統芸能のアーカイブ化と鑑賞コンテンツの開発、提供により、次の世代へ文化を継承します。また、後世へ伝えたい掛川の宝（人、風習、産業、景観、建造物等）の情報を登録、発信することで、郷土に対する誇りを醸成します。
- 具体的な取組  
デジタル技術の活用 / 「かけがわ遺産」の認定 / 文化芸術情報の発信

